2023年（令和5年） 研究業績

共同研究講座･寄付講座等名：先進老化制御学講座

研究代表者名：南野 徹

開設の目的･概要 等	本共同研究講座では、人生100年時代を見据えた健康寿命延伸の方策として、老化細胞除去（Senolysis）という治療ストラテジーと、善玉の脂肪組織である褐色脂肪細胞を標的とした治療ストラテジーの開発を目指す。その方法として、特に食品成分に焦点を当てた研究を進め、その同定と作用機序の解明を行うことを目的とする。本共同研究講座では、下記の目標の達成を目指す。 1.老化細胞除去効果のある食品成分や化合物などを同定し、臨床応用に向けた基盤研究を行うとともに、その作用機序の解明を行う。 2.善玉の脂肪組織である褐色脂肪を活性化する食品成分や化合物、代謝産物などを同定し、臨床応用に向けた基盤研究を行うとともに、その作用機序の解明を行う。 また、本研究分野に貢献できる人材の育成や教育も目指す。

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
英文原著	1		Suda M, Katsuumi G, Tchkonia T, Kirkland JL, Minamino T. Potential Clinical Implications of Senotherapies for Cardiovascular Disease. Circ J. 2023 Oct 26. doi: 10.1253/circj.CJ-23-0657. Online ahead of print.	
英文原著	2		Suda M, Paul KH, Minamino T, Tchkonia T, Kirkland JL. Cellular Senescence and the Endocrine System. Endocrine Review 2023 (in press).	
英文原著	3		Suda M, Paul KH, Minamino T, Miller JD, Lerman A, Ellison-Hughes GM, Tchkonia T, Kirkland JL. Senescent Cells: A Therapeutic Target in Cardiovascular Diseases. Cells. 2023 May 2;12(9):1296. doi: 10.3390/cells12091296.	
英文原著	4		Minamino T. Greetings from the new Editor-in-Chief. J Cardiol. 2023 Jan;81(1):2. doi: 10.1016/j.jjcc.2022.11.004.	
区分	**番号**		**発表者名,発表タイトル（題目･演題･課題等）,学会名,場所,発表年月日等**	**国際共同**
国際学会発表	1		Minamino T. Targeting senescent cells for the treatment of age-associated disease. International Association of Gerontology and Geriatrics 2023/6/14 Yokohama	
国際学会発表	2		Minamino T. Seno-antigen/Seno-anergy as a novel target for senotherapeutics. A Wiggers-Bernard Conference—Senescence in vivo 2023/6/15 Vienna	
国際学会発表	3		Minamino T. Targeting senescent cells for the treatment of age-associated disease. Federation of the Asian and Oceanian Physiological Societies Congress 2023/11/3 Daegu, KOREA	
区分	**番号**		**全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年；巻（号）：ページ番号**	**国際共同**
和文総説	1		古内 亮, 南野 徹【アンチエイジングと機能性食品やその成分】心臓から見たアンチエイジングのための機能性食品機能性食品と薬理栄養 2023; 16: 300-303.	
和文総説	2		須田 将吉, 南野 徹. 老化細胞を標的とした抗老化治療開発と皮膚老化Aesthetic Dermatology 2023; 33: 36-46.	

和文総説	3		須田 将吉, 南野 徹【老化を標的とした疾患予防・治療】免疫系を利用した老化細胞除去　老化細胞除去ワクチンによる血管系老化の改善 医学のあゆみ2023; 287: 367-373.	
和文総説	4		須田 将吉, 南野 徹 新規老化抗原GPNMBを標的とした老化細胞除去治療senolyticsの開発 代謝異常治療研究基金研究業績集 2023; 45: 9-23.	
和文総説	5		須田 将吉, 南野 徹【セノリティクス】老化細胞除去ワクチンによる加齢性変化の改善 細胞2023; 55: 84-87.	
和文総説	6		須田 将吉, 南野 徹 最近のsenolyticsの知見 血管 2023; 45: 1-9.	
和文総説	7		須田 将吉, 南野 徹 老化細胞除去治療 "senolytics" アンチ・エイジング医学 2023; 18: 476-481.	
区分	**番号**		**発表者名,発表タイトル（題目・演題・課題等）,学会名,場所,発表年月日等**	**国際共同**
国内学会発表	1		Ryo Furuuchi, Ippei Shimizu, Yohko Yoshida, Tohru Minamino. Endothelial SIRT-1 plays an important role in the maintenance of capillary in brown adipose tissue、第87回日本循環器学会学術集会、福岡、2023年3月10日（金）	
区分	**番号**		**講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等**	**国際共同**
特別講演・招待講演	1		Yohko Yoshida. The role of cellular senescence in the pathologies of cardiovascular-metabolic diseases. 熊本大学リエゾンラボ研究会／リーディングプログラム：HIGO最先端研究セミナー, 2023年1月25日, 熊本大学.	
特別講演・招待講演	2		Minamino T.　加齢関連循環器疾患の病態解明と細胞老化を標的とした新たな治療戦略　第32回日本循環薬理学会　特別講演I　2023年1月27日　大田区産業プラザPiO	
特別講演・招待講演	3		Minamino T. Seno-therapeutics as a novel therapeutic strategy for vascular aging. 87th ANNUAL SCIENTIFIC MEETING OF THE JAPANESE CIRCULATION SOCIETY Plenary 8:Phenotypes of vascular aging and non-vascular aging: Their experimental and clinical findings 2023/3/11 Fukuoka	
特別講演・招待講演	4		Yohko Yoshida, Ippei Shimizu, Tohru Minamino. Choline-derived metabolite as a novel therapeutic target for heart failure. 第87回日本循環器学会学術集会, ISHR U45ジョイントシンポジウム;Rising star session(U45 ISHR企画), 2023年3月10-12日,福岡.	
特別講演・招待講演	5		Minamino T.　老化細胞を標的とした抗老化治療の開発　第100回日本生理学会大会シンポジウム　細胞老化：臓器の恒常性と寿命における役割　2023年3月15日　国立京都国際会館	
特別講演・招待講演	6		Minamino T. 血管老化を防ぐには？　第31回日本医学会総会　マルキューブ：オープンセミナー　2023年4月21日　丸ビル	
特別講演・招待講演	7		Minamino T. 心血管老化を防ぐには？　第31回日本医学会総会「抗老化と生活習慣病の未来を語る」2023年4月22日　ステーションコンファレンス東京	
特別講演・招待講演	8		Minamino T. 老化細胞を標的とした抗老化治療の開発　2023年度第1回日本抗加齢医学会 WEBメディアセミナー　2023年5月11日	
特別講演・招待講演	9		Minamino T. 老化細胞を標的とした新たな抗老化治療戦略　第122回日本皮膚科学会総会 教育講演 63　2023年6月4日　横浜パシフィコ	
特別講演・招待講演	10		Minamino T. 老化制御は可能か？　第46回 日本基礎老化学会大会 ランチョンセミナー　2023年6月18日　横浜 パシフィコ横浜ノース	

特別講演・招待講演	11		吉田陽子, 清水逸平, 南野徹. 加齢性疾患における腸内細菌由来代謝物質の意義. 第46回日本基礎老化学会大会, シンポジウム 6【腸内細菌と健康寿命】, 2023年6月16-18日, 横浜.	
特別講演・招待講演	12		古内 亮、加藤理史、前島大輔、清水逸平、南野 徹、褐色脂肪を活性化するボイセンベリーポリフェノールの研究開発、第46 回日本基礎老化学会大会　企業シンポジウム【企業が目指す老化制御の挑戦】、横浜、2023年6月17日	
特別講演・招待講演	13		Minamino T. Seno-therapeuticsの新展開　第55回日本動脈硬化学会総会・学術集会 シンポジウム16　2023年7月9日　宇都宮	
特別講演・招待講演	14		Minamino T. 老化の制御は可能か？　JST創発　老化の多面的理解に向けた融合の場　2023年7月28日　一橋講堂	
特別講演・招待講演	15		Minamino T.　がん治療における腫瘍循環器診療の意義　～循環器内科医の立場から～　日本腫瘍循環器学会メディアセミナー　2023年9月7日　Web	
特別講演・招待講演	16		Minamino T. 老化の制御は可能か？第76回日本自律神経学会総会　教育講演4　2023年10月29日　埼玉会館	
特別講演・招待講演	17		吉田陽子. 細胞老化を標的とした肥満、糖尿病の新規治療法の開発. 第44 回日本肥満学会・第41回日本肥満症治療学会学術集会, JASSOシンポジウム 7, 2023年11月25-28日, 仙台.	
特別講演・招待講演	18		Minamino T. 老化の制御は可能か？　日本内科学会学術集会　第51回 内科学の展望　2023年12月3日　那覇文化芸術劇場なはーと（那覇市）	
特別講演・招待講演	19		吉田陽子, 南野徹. 老化シグナルを介した心血管代謝疾患の発症メカニズムの解明. 第46回日本分子生物学会年会, シンポジウム 3【心血管生物学の新潮流】, 2023年12月6-8日, 神戸.	
特別講演・招待講演	20		吉田陽子. 褐色脂肪由来代謝産物を標的とした新たな心不全治療の開発. 脳心血管抗加齢研究会第19回学術大会, シンポジウム【多臓器・多細胞連関の視点から明らかとなる加齢関連疾患の治療標的】, 2023年12月15-16日, 東京.	